

## 1. はじめに

令和4年12月26日に弊社の木本・蛭原の2名で、日本初の高層純木造耐火建築物である大林組様の木造研修施設『PortPlus』の見学会（九州免震普及協会の活動の一環）に参加しました。見学会では、大林組様の方にご説明頂きながら、最上階から順に各階の見学を行いました。

## 2. 建物概要

- ① 計画地：神奈川県横浜市中区弁天通二丁目22番、23番
- ② 敷地面積：563.28㎡
- ③ 延べ面積：3,502.87㎡
- ④ 規模：地下1階／地上11階 高さ44m
- ⑤ 用途：研修所
- ⑥ 構造種別：地上 純木造／地下 鉄筋コンクリート造
- ⑦ 構造計画：免震構造（地下1階 柱頭免震）
- ⑧ 架構形式：X方向 純ラーメン架構／Y方向 CLT耐震壁付きラーメン架構
- ⑨ 建物ウェブサイト：<https://www.oyproject.com/>

## 3. 見学写真



写真1 建物外観



写真2 seminar room



写真3 kitchen cafe



写真4 workshop studio



写真5 剛接合仕口ユニット模型



写真6 柱模型



写真7 構造骨組模型

#### 4. おわりに

純木造ならではの空間を体感でき、また、日本初の高層木造耐火建築物として、剛接合仕口ユニット等の新技術を用いての設計・施工における課題・工夫などのご説明も拝聴でき、非常に有意義な見学会でした。特に、構造設計担当の方の、過去に事例が無い建物に対してどのような思想・検討・配慮を行い設計したかのご説明は大変貴重でした。主架構の耐震性の確保のみならず、外装材を梁に支持させることに対しても木造特有の課題・工夫があるということが印象に残りました。木造建物の設計は未経験ですが、社会的需要増加に伴い、今後必ずその機会は訪れるはずなので、今回の見学会での経験を活かしたいと思います。

以上